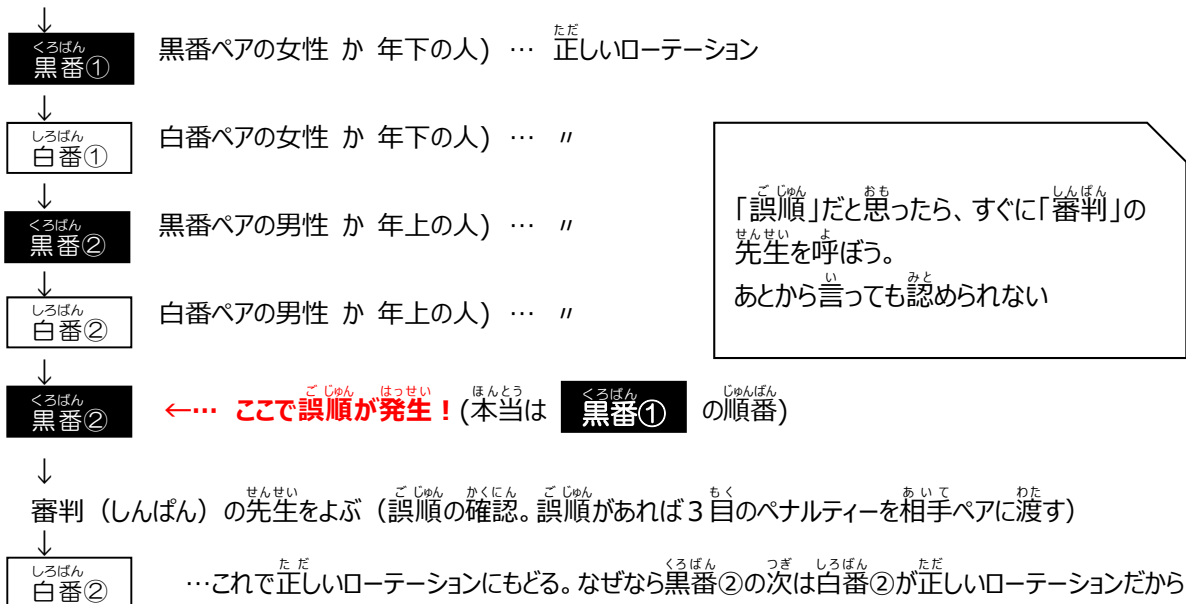


「誤順」と正しい「ローテーション」への戻しかたの例 (うら)



ハンデ表

1. ハンデの設定

- ☆置石の数はハンデポイントで決めるよ。詳しくは下の表を見よう。
- ☆プロ棋士は12ポイント、(大人も参加する)アマチュア・タイトル大会で優勝したことがある人は9ポイント、同じく、アマチュア大会の都道府県の代表になったことがある人は8ポイントとします。
- ☆その他は申し込みの時の棋力からハンデポイントを決めるよ。

ハンデポイントの算出例

☆まずそれぞれのポイントを確認しましょう。ポイントは以下のように計算します。

段級位	六段	五段	四段	三段	二段	初段	1級	2級	3級	4級	5級	6級
ポイント	6 P	5 P	4 P	3 P	2 P	1 P	0 P	-1 P	-2 P	-3 P	-4 P	-5 P

☆2人のポイントを足して2で割った点数を「ハンデポイント」と言います。

(例) Aさんが六段、Bさんが5級のとき

Aさん	六段 = 6 P
Bさん	5級 = -4 P



2人のポイントをたします

半分にわります

これがハンデポイント

$$\{6 + (-4)\} \div 2 = 1.0 P$$

2. 手合割

☆ペアのハンデポイントの差を計算して、下の手合割表を見て置石を決めるよ。

☆ジゴは白勝ちです。

☆コミ6は黒から6目のコミ出し、コミ-6は白から6目のコミ出し (逆コミ) だよ。

☆コミは対局が終わった後に渡そう。

手合割表

ポイント差	0.0	0.5	1.0	1.5	2.0	2.5	3.0	3.5	4.0	4.5	5.0 以上
置石	0	0	0	2	2	3	3	4	4	5	5
コミ	6	0	-6	0	-6	0	-6	0	-6	0	-6

置石の決め方

☆まずそれぞれのペアのハンデポイントを確認しましょう。ポイントは以下のように計算します。

(例) 四段と1級のペアと初段と6級の対局

白	四段と1級のペア
黒	初段と6級のペア

$$\{4 + 0\} \div 2 = \text{ハンデポイント } 2 P$$

$$\{1 + (-5)\} \div 2 = \text{ハンデポイント } -2 P$$

ハンデポイントの差は

$$\{2 - (-2)\} = 4 P$$

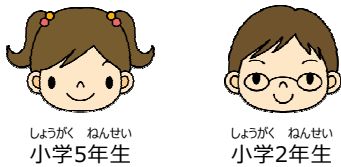
手合割表から求めると……置石4子 コミ-6 (白番から6目コミ出し)

関東ジュニアペア碁大会 ルール (おもて)

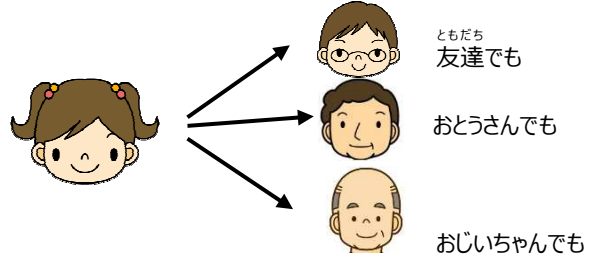
1. ペア対局について

- ☆ ペアの二人を「パートナー」と呼ぶよ。
- ☆ ペアのうち1人が中学生以下なら、パートナーの年齢は何歳でも大丈夫だよ。
- ☆ 「男女ペア」は女性がキャプテン、「男男ペア」「女女ペア」のときは若い方がキャプテンだよ。

(例) 女の子と男の子のペア



(例)



⇒この場合は、女の子が「キャプテン」だよ。対局中は「キャプテンマーク」を着けよう。

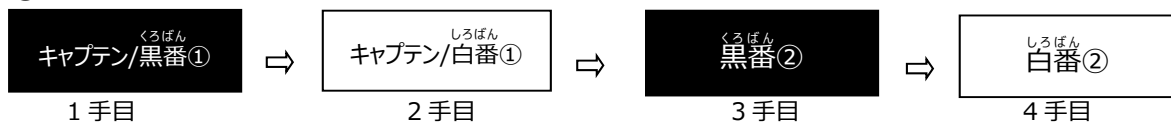
2. 席の座り方について

- ① 碁盤をはさんで、対局をするペアと向かい合うように、並んで座ろう。
- ② キャプテン同士が正面で向き合うように座ろう。(キャプテンは手前側に座るように)

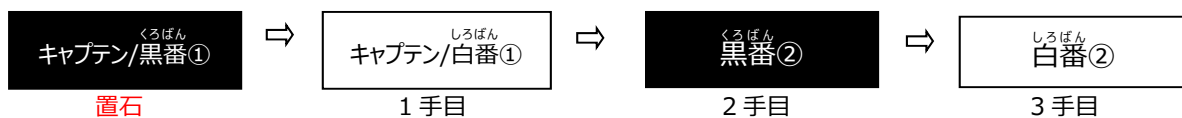
3. 打つ順番について

- ① 打つ順番は、次のようにするよ。この流れを「ローテーション」と言うよ。
- ② 対局するときは、必ず「ローテーション」どおりに打とう。

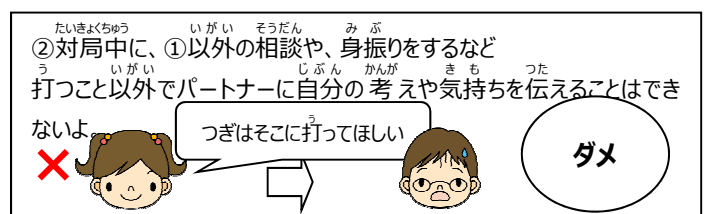
「置きなし」のとき



「置きあり」のとき



4. 話してよい時、ダメなとき



5. 「投了(とうりよう)」をするには?

- ☆ 投了する時は打つ順番の人が相手ペアに伝えてね。(投了するだけでパートナーと相談できるよ)。
- ☆ 一度「投了」したら、パートナーからでも取り消しできないから、注意してね。

6. ルール違反(いはん)について

- ☆ パートナー同士で「投了」と手番の確認以外の相談をしたら、ルール違反で負けになるから注意しよう。
- ☆ 対局中、ペアは同時に席から離れることはできないよ。
- ☆ 自分の手番を間違えて、正しい順番ではなくなることを「誤順(ごじゅん)」と言うよ。
- ☆ 「誤順(ごじゅん)」が起こった時は、必ず「審判」の先生を呼ぼう。
- ⇒ 審判の先生から「誤順(ごじゅん)」と言われたら…… **相手に3目のペナルティーを渡そう**
- ⇒ 審判の先生から「誤順(ごじゅん)」でないと言われたら…… **そのまま対局を続けよう**
- ☆ 相手ペアに3目のペナルティーを支払ったあとは、打ち直すことはしないで、裏面の図のように最後に打った人からスタートして、正しいローテーションに戻って対局を続けよう。
- ☆ 同じペアが2手続けて打ってしてしまった場合は、「誤順(ごじゅん)」ではなく、「2手打ち」の反則負けになるので注意しよう。【→裏面へ】